≪A調査票≫　東京大学社会科学研究所附属社会調査･データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ
■ 調査番号 0825
■ 調査名 困難を有する子ども･若者の支援者調査, 2011
※ 本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

（※選択肢の左側等に、単純集計の結果を記載している。特に記載のない限り、n=447 法人、単位=%となっている。）

基本データについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

御回答者の氏名等について御記入ください。

御回答者氏名		
御回答者の役職		
連絡先	（電話）	
	（メール）	

1　法人概況について（特にことわりのない限り，平成23年10月1日現在の状況についてお答えください。）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

問1　貴法人は主にどのような範囲で活動していますか。次のうちから当てはまるもの1つに○を付けてください。

29.3　1　一つの市町村又は東京都の特別区内において事業を行っている
41.8　2　一つの都道府県内において，複数の市町村（東京都にあっては複数の特別区を含む。）にわたって事業を行っている
15.9　3　近隣の複数の都道府県にわたって事業を行っている
11.0　4　全国規模で事業を行っている
2.0　無回答

問2　貴法人で主たる事務所以外の活動拠点はいくつありますか。次のうちから当てはまるもの1つに○を付けてください。

37.8　1　なし
57.0　2　1～5か所
2.5　3　6～10か所
1.3　4　11か所以上
1.3　無回答

問３　貴法人ではＨＰ（ホームページ）をどのような用途で利用していますか。次のうちから当てはまるもの全てに○を付けてください。

69.6　1　法人概要の案内
67.3　2　提供しているサービスの紹介や宣伝
31.8　3　提供しているサービスへの申込み受付
24.4　4　サービスの提供手段（メールによる相談等）
46.3　5　定期的な情報の提供
5.4　6　職員の募集
21.0　7　ボランティア人材の募集
28.2　8　会員の募集
17.4　9　法人への寄付金募集
4.3　10　その他（　　）
20.6　11　ＨＰ（ホームページ）を開設していない
1.3　　無回答

問４　貴法人の職員は何名ですか。（１）及び（２）それぞれについて，当てはまるもの１つに○を付けてください。

（１）正規職員（役員を兼務している者を含む。）

４人以下	５～９人	10～14人	15～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	無回答
1	2	3	4	5	6	7	8	
63.3	18.3	8.3	2.9	3.1	0.4	－	－	3.6

（○を１つ）

（２）非正規職員（ボランティアを除く。）

４人以下	５～９人	10～14人	15～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	無回答
1	2	3	4	5	6	7	8	
64.4	17.4	5.8	2.9	2.9	1.1	0.4	－	4.9

（○を１つ）

問５　貴法人では職員の配置はどのようにしていますか。（１）及び（２）それぞれについて，当てはまるもの１つに○を付けてください。

（１）法人経営に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。）

０人	１～４人	５～９人	10～14人	15～19人	20人以上	無回答
1	2	3	4	5	6	
28.4	62.0	6.5	0.9	0.4	0.4	1.3

（○を１つ）

（2）支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）

4人以下	5～9人	10～14人	15～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	無回答
1	2	3	4	5	6	7	8	
56.6	25.3	8.5	3.1	1.8	1.6	－	－	3.1

（○を１つ）

問6　貴法人では過去１年間（前事業年度），法人全体の活動資金（前期繰越金を除く。）をどのように確保しましたか。各収入について，万円単位で回答欄に記入してください。

	会費収入	寄付金収入	補助金・助成金（国・地方公共団体）	補助金・助成金（左記以外のもの）	事業収入（国・地方公共団体からの委託費等）	事業収入（左以外のもの）	その他収入
回答欄	平均 94.3 万円	平均 108.8 万円	平均 431.8 万円	平均 101.6 万円	平均 1050.7 万円	平均 547.3 万円	平均 87.4 万円

問7　貴法人ではここ数年，支援に関する収入総額について，どのような傾向が見られますか。次のうちから当てはまるもの１つに○を付けてください。

6.5　1　２倍以上に増えた
28.9　2　増えた
34.5　3　あまり変わらない
20.1　4　減った
10.1　　無回答

（n＝154）

【選択肢３「あまり変わらない」を選んだ場合】

その理由は何ですか。次のうちから当てはまるもの１つに○を付けてください。

22.7　1　ニーズが増えていないから
39.0　2　ニーズは増えたが対応できる体制ではないから
37.7　3　その他（　　）
0.6　　無回答

問8　貴法人では過去１年間（前事業年度），支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）の採用はどのように行ってきましたか。正規・非正規別に次のうちから当てはまるもの全てに○を付けてください。

	定期の採用を行った			欠員補充や新規事業のための中途採用を行った			採用しなかった	無回答
	新規学卒者	類似支援経験者	その他	新規学卒者	類似支援経験者	その他		
正規職員	1	2	3	4	5	6	7	
	2.5	5.1	4.5	2.2	11.0	13.2	55.5	13.2
非正規職員	1	2	3	4	5	6	7	
	1.1	4.5	3.6	2.5	16.1	18.8	49.4	11.9

問９　貴法人では支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）を採用するに当たって，今までどのような点を重視してきましたか。ア～キそれぞれについて，当てはまるもの１つに○を付けてください。

ア．担当する分野の資格の有無	重視しない 21.3	あまり重視しない 22.4	ある程度重視する 30.2	重視する 16.6	無回答 9.6	（○を１つ）
イ．支援経験の有無	重視しない 15.9	あまり重視しない 22.1	ある程度重視する 36.0	重視する 16.6	無回答 9.4	（○を１つ）
ウ．社会人経験の有無	重視しない 16.1	あまり重視しない 21.3	ある程度重視する 35.8	重視する 17.2	無回答 9.6	（○を１つ）
エ．子育て経験の有無	重視しない 30.9	あまり重視しない 33.6	ある程度重視する 19.2	重視する 6.0	無回答 10.3	（○を１つ）
オ．年齢（支援対象者に近い層）	重視しない 23.9	あまり重視しない 34.5	ある程度重視する 27.5	重視する 4.5	無回答 9.6	（○を１つ）
カ．年齢（支援対象者より上の層）	重視しない 23.5	あまり重視しない 35.1	ある程度重視する 26.8	重視する 4.9	無回答 9.6	（○を１つ）
キ．元被支援者（ピアスタッフ）	重視しない 30.2	あまり重視しない 32.2	ある程度重視する 19.9	重視する 6.7	無回答 11.0	（○を１つ）

問10　貴法人では支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）に対して，どのような力量を重視していますか。ア～カそれぞれについて，当てはまるもの１つに○を付けてください。

ア．科学的分析能力	重視しない 16.8	あまり重視しない 24.8	ある程度重視する 37.4	重視する 12.3	無回答 8.7	（○を１つ）
イ．カウンセリング能力	重視しない 7.4	あまり重視しない 10.3	ある程度重視する 45.6	重視する 27.3	無回答 9.4	（○を１つ）
ウ．共感や傾聴の力	重視しない 3.8	あまり重視しない 3.6	ある程度重視する 34.2	重視する 50.1	無回答 8.3	（○を１つ）
エ．実践を振り返る力	重視しない 5.1	あまり重視しない 6.3	ある程度重視する 43.2	重視する 36.9	無回答 8.5	（○を１つ）
オ．ネットワーク構築力	重視しない 6.9	あまり重視しない 21.0	ある程度重視する 43.6	重視する 19.9	無回答 8.5	（○を１つ）
カ．ストレスに対応する力	重視しない 4.3	あまり重視しない 10.7	ある程度重視する 49.0	重視する 27.7	無回答 8.3	（○を１つ）

問11　貴法人では過去１年間（前事業年度），支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）からの申出による離職はありましたか。次のうちから当てはまるもの<u>１つ</u>に〇を付けてください。

31.8　1　職員からの申出による離職があった
59.5　2　職員からの申出による離職はなかった　⇒　問12へ
8.7　　無回答

（n＝142）

【選択肢１「職員からの申出による離職があった」を選んだ場合】

当該職員が離職した理由は何ですか。次のうちから当てはまると考えられるもの<u>全て</u>に〇を付けてください。

20.4　1　責任や仕事の負担が重かった
14.1　2　職場での人間関係がうまくいかなかった
9.2　3　支援対象者やその家族との人間関係がうまくいかなかった
7.0　4　法人の支援方針や理念に共感できなかった
16.2　5　体力的に負担を感じていた
9.9　6　傷病した
16.2　7　賃金等の処遇面に不満を感じていた
16.9　8　結婚（出産）した
26.8　9　転職・進学した
27.5　10　その他（　　）
1.4　11　理由は把握していない
1.4　　無回答

2　支援スタッフの状況について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

問12　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）及びボランティアの方はどのような業務と関係する資格又は経験を保有していますか。

（1）資格

ア～エそれぞれについて，正規・非正規・ボランティア別に職員の人数を回答欄に記載してください。なお，ア～エ以外の資格を保有している職員がいる場合には，保有者の多い順に3つまで「その他（資格；　　）」に具体的な資格名を記載し，正規・非正規・ボランティア別に職員の人数を回答欄に記載してください。

ア　心理系資格（臨床心理士，産業カウンセラーなど）保有者

回答欄	正規職員	平均 1.0　人	非正規職員	平均 1.2　人	ボランティア	平均 1.2　人

イ　福祉系資格（精神保健福祉士，社会福祉士など）保有者

回答欄	正規職員	平均 1.0　人	非正規職員	平均 0.6　人	ボランティア	平均 1.0　人

ウ　医療系資格（保健師，作業療法士など）保有者

回答欄	正規職員	平均 0.3　人	非正規職員	平均 0.3　人	ボランティア	平均 0.7　人

エ　就労系資格（キャリア・コンサルタントなど）保有者

回答欄	正規職員	平均 0.6　人	非正規職員	平均 0.4　人	ボランティア	平均 0.3　人

その他（資格；　　）

回答欄	正規職員	人	非正規職員	人	ボランティア	人

その他（資格；　　）

回答欄	正規職員	人	非正規職員	人	ボランティア	人

その他（資格；　　）

回答欄	正規職員	人	非正規職員	人	ボランティア	人

（2）経験

ア～オそれぞれについて，正規・非正規・ボランティア別に次のうちから当てはまるもの1つに○を付けてください。なお，ア～オ以外の経験を有している職員がいる場合には，保有者の多い順に３つまで「その他（経験；　　）」に具体的な経験を記載し，正規・非正規・ボランティア別に当てはまるもの１つに○を付けてください。

	正規職員						非正規職員						ボランティア						
	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20人以上	無回答	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20人以上	無回答	0人	1～4人	5～9人	10～19人	20人以上	無回答	
ア．教員	1 35.1	2 29.5	3 2.5	4 －	5 0.4	32.4	6 33.6	7 22.8	8 2.2	9 0.2	10 0.2	40.9	11 33.1	12 19.2	13 1.1	14 1.1	15 1.3	44.1	（○を３つ）
イ．青少年施設の職員	1 47.7	2 8.1	3 0.4	4 －	5 －	43.8	6 43.0	7 7.2	8 0.2	9 －	10 －	49.7	11 43.0	12 7.2	13 0.2	14 －	15 0.2	49.4	（○を３つ）
ウ．保育士	1 45.2	2 14.8	3 0.7	4 0.4	5 －	38.9	6 40.3	7 13.4	8 1.1	9 0.2	10 －	45.0	11 39.6	12 11.2	13 0.7	14 0.2	15 0.2	48.1	（○を３つ）
エ．主婦・主夫 （他者のための家事労働）	1 34.7	2 18.8	3 2.5	4 0.9	5 0.2	43.0	6 28.2	7 23.0	8 2.5	9 0.9	10 －	45.4	11 27.7	12 20.1	13 4.0	14 1.1	15 1.3	45.6	（○を３つ）
オ．元被支援者 （ピアスタッフ）	1 45.0	2 8.9	3 0.4	4 0.4	5 0.2	45.0	6 37.1	7 12.1	8 1.1	9 0.4	10 －	49.2	11 34.9	12 13.4	13 2.5	14 1.1	15 0.7	47.4	（○を３つ）
その他 （経験；　　）	1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		11	12	13	14	15		（○を３つ）
その他 （経験；　　）	1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		11	12	13	14	15		（○を３つ）
その他 （経験；　　）	1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		11	12	13	14	15		（○を３つ）

問13　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）の勤務年数はどのくらいですか。正規・非正規別に次のうちから当てはまる職員数が最も多い区分１つずつに○を付けてください。

	１年未満	１～ ３年未満	３～ ５年未満	５年以上	無回答	
正規職員	1 11.6	2 20.6	3 19.7	4 32.4	15.7	（○を１つ）
非正規職員	1 15.4	2 26.2	3 16.3	4 16.1	26.0	（○を１つ）

問14　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）の年齢はどのくらいですか。正規・非正規別に次のうちから当てはまる職員数が最も多い区分１つずつに○を付けてください。

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答	
正規職員	1 －	2 8.9	3 25.5	4 18.1	5 13.9	6 12.5	7 1.8	19.2	（○を１つ）
非正規職員	1 0.2	2 13.0	3 15.9	4 23.3	5 11.4	6 7.4	7 1.1	27.7	（○を１つ）

問15　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）の勤務に変形労働時間制を採用していますか。正規・非正規別に次のうちから当てはまる職員数が最も多い区分１つずつに○を付けてください。

	１年単位の変形労働時間制	１か月単位の変形労働時間制	フレックスタイム制	変形労働時間制を採用していない	無回答	
正規職員	1 10.3	2 13.9	3 12.1	4 44.1	19.7	（○を１つ）
非正規職員	1 7.8	2 12.8	3 11.9	4 38.7	28.9	（○を１つ）

問16　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）の週休（休日）はどのような形態を採用していますか。正規・非正規別に次のうちから当てはまる職員数が最も多い区分１つずつに○を付けてください。

	週休１日制又は週休１日半制	何らかの週休２日制	実質的に完全週休２日制より休日日数が多いもの	無回答	
正規職員	1 13.6	2 40.5	3 25.1	20.8	（○を１つ）
非正規職員	1 5.4	2 19.5	3 45.0	30.2	（○を１つ）

問17　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）への賃金支払い方法はどのような形態を採用していますか。正規・非正規別に次のうちから当てはまる職員数が最も多い区分１つずつに〇を付けてください。

	時間給制	日給制	月給制	年俸制	定額制＋出来高制	出来高制	その他	無回答	
正規職員	1 8.3	2 2.2	3 49.4	4 0.9	5 0.9	6 3.4	7 17.9	17.0	（〇を１つ）
非正規職員	1 33.3	2 5.6	3 12.8	4 －	5 0.7	6 3.8	7 17.4	26.4	（〇を１つ）

問18　貴法人において支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）に対して諸手当制度等を採用していますか。（１）及び（２）それぞれについて、正規・非正規別に採用している制度全てに〇を付けてください。

（１）諸手当制度

	業績手当	勤務手当	通勤手当	生活手当	退職手当	その他	諸手当なし	無回答
正規職員	1 5.6	2 11.2	3 40.0	4 4.7	5 7.2	6 12.1	7 36.2	15.9
非正規職員	1 3.6	2 4.9	3 31.5	4 0.9	5 2.0	6 6.9	7 38.0	25.7

（２）社会保険制度

	厚生年金保険	健康保険	介護保険	労災保険	雇用保険	社会保険なし	無回答
正規職員	1 38.0	2 36.5	3 20.4	4 38.7	5 41.2	6 36.5	16.6
非正規職員	1 6.9	2 8.1	3 4.0	4 20.8	5 17.2	6 47.4	27.5

3　支援内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

問19　貴法人としてどのような支援等を提供・実施していますか。

（1）支援内容

提供している支援内容として当てはまるもの全てに○を，貴法人が最も成果を上げているもの１つについて◎を付けてください。

	生活支援	就学支援	就労支援	家族支援	社会参加支援	無回答	
提供している支援内容	1 49.2	2 50.1	3 52.3	4 59.7	5 58.6	4.5	
うち成果を上げているもの	1 15.7	2 19.7	3 13.9	4 15.7	5 19.7	15.4	（◎を１つ）

（2）支援方法

提供している支援方法として当てはまるもの全てに○を，貴法人が最も成果を上げているもの１つについて◎を付けてください。

	電話による相談	メールによる相談	来所による相談	訪問支援	貴法人所管施設への通所による支援	貴法人所管施設での居住による支援	居場所の提供	親の会の運営	当事者の会の運営	無回答	
提供している支援方法	1 54.8	2 39.6	3 67.3	4 44.1	5 48.5	6 12.8	7 48.3	8 35.6	9 18.1	5.6	
うち成果を上げているもの	1 2.2	2 1.8	3 13.9	4 9.2	5 25.5	6 6.0	7 13.4	8 6.7	9 2.9	18.3	（◎を１つ）

（3）支援環境整備

社会全体で子ども・若者を支援するための環境整備として，貴法人が実施しているもの全てに○を付けてください。

61.1　1　地域活動への参加
56.4　2　ネットワークの構築
42.1　3　親の会の創設・育成
22.8　4　当事者会の創設・育成
28.4　5　社会的企業の創出（働く場の創出）
15.4　6　その他（　　　　　　　　　　　　　）
9.2　7　特に何もしていない
3.6　　　無回答

問20　貴法人で支援している子ども・若者の抱えている問題はどのようなものですか。（1）及び（2）それぞれについて，主要なものの順に1～8を記入してください。ただし，該当しないもの（（2）については特に注力していないもの）については，回答欄に斜線を引いてください。

（1）子ども・若者の抱えている問題

	不登校	高校中退者	若年無業者（いわゆるニート）	ひきこもり	発達障害者（児）	貧困世帯の子ども	非行	その他
回答欄	平均順位 2.5 位	平均順位 3.8 位	平均順位 3.3 位	平均順位 2.4 位	平均順位 2.5 位	平均順位 5.6 位	平均順位 5.8 位	平均順位 6.0 位

（2）法人として特に注力しているもの

	不登校	高校中退者	若年無業者（いわゆるニート）	ひきこもり	発達障害者（児）	貧困世帯の子ども	非行	その他
回答欄	平均順位 2.5 位	平均順位 3.7 位	平均順位 3.2 位	平均順位 2.4 位	平均順位 2.5 位	平均順位 5.6 位	平均順位 5.6 位	平均順位 5.5 位

問21　貴法人では過去1年間（前事業年度），支援を行った延べ件数はどれくらいですか。総利用件数・内訳別に次のうちから当てはまるものを1つずつに○を付けてください。なお，統計をとっていない場合は推計件数で選んでください。

		0件	1～9件	10～49件	50～99件	100～499件	500～999件	1000件以上	無回答	
総利用件数		1 2.0	2 7.2	3 6.9	4 4.9	5 9.8	6 4.0	7 12.8	52.3	（○1を1つ）
うち	電話による相談	1 8.1	2 16.3	3 23.3	4 11.0	5 13.6	6 2.9	7 3.4	21.5	（○1を1つ）
	メールによる相談	1 20.4	2 17.9	3 17.0	4 7.8	5 7.2	6 1.8	7 1.3	26.6	（○1を1つ）
	来所による相談	1 6.5	2 18.6	3 21.7	4 10.1	5 15.7	6 2.5	7 5.4	19.7	（○1を1つ）
	訪問支援	1 24.4	2 20.8	3 15.7	4 5.1	5 6.0	6 1.3	7 0.9	25.7	（○1を1つ）
	通所支援	1 21.9	2 6.9	3 10.1	4 6.0	5 10.1	6 4.7	7 12.5	27.7	（○1を1つ）
	居住支援（※）	1 42.3	2 6.9	3 5.8	4 1.3	5 1.1	6 0.2	7 0.7	41.6	（○1を1つ）
	居場所利用	1 23.5	2 8.7	3 12.1	4 6.5	5 9.6	6 3.8	7 7.2	28.6	（○1を1つ）
	親の会	1 26.0	2 14.1	3 14.8	4 4.9	5 5.8	6 0.9	7 1.8	31.8	（○1を1つ）
	当事者の会	1 36.5	2 11.2	3 9.8	4 2.0	5 2.7	6 0.4	7 1.1	36.2	（○1を1つ）

（※）居住支援については，過去1年間（前事業年度）の支援対象者数を選んでください。

問22　貴法人が自主事業として実施している支援のうち，利用回数を問わず無料で提供しているもの（初回のみ無料等，回数を限定しての無料提供は除く。）はありますか。次のうちから当てはまるもの1つに〇を付けてください。

60.4　1　ある（提供している支援内容；　　）
31.3　2　ない
8.3　　無回答

問23　貴法人が自主事業として実施している支援について，利用料金の減免制度を採用していますか。次のうちから当てはまるもの全てに〇を付けてください。

6.7　1　障害者手帳取得者には減免
17.9　2　低所得世帯の者には減免
1.6　3　扶養家族がいる者には減免
1.8　4　一部の市町村に居住・通学・通勤している者には減免
0.7　5　一部の都道府県に居住・通学・通勤している者には減免
12.5　6　その他（　　）
58.4　7　採用していない
9.6　　無回答

問24　貴法人ではどのような想いをもって支援をしていますか。ア～オそれぞれについて，最も近いもの1つに〇を付けてください。

ア．困難を有する子ども・若者には適切な治療をすべき	当てはまらない 10.3	あまり当てはまらない 9.2	やや当てはまる 23.0	当てはまる 48.1	無回答 9.4	（〇を１つ）
イ．困難を有する子ども・若者には職業訓練の場を提供すべき	当てはまらない 11.0	あまり当てはまらない 11.0	やや当てはまる 25.5	当てはまる 44.3	無回答 8.3	（〇を１つ）
ウ．困難を有する子ども・若者の発達の可能性を引き出すべき	当てはまらない 3.4	あまり当てはまらない 2.9	やや当てはまる 15.2	当てはまる 71.1	無回答 7.4	（〇を１つ）
エ．困難を有する子ども・若者にも広く社会参加ができる機会を提供すべき	当てはまらない 3.1	あまり当てはまらない 2.9	やや当てはまる 20.4	当てはまる 66.0	無回答 7.6	（〇を１つ）
オ．困難を有する子ども・若者が社会復帰できる環境を整備すべき	当てはまらない 6.3	あまり当てはまらない 4.5	やや当てはまる 20.4	当てはまる 60.6	無回答 8.3	（〇を１つ）

問25　貴法人では支援を行う上でどのような機関と協力・連携していますか。次のうちから当てはまるもの全てに〇を付けてください。

59.1　1　医療機関
48.8　2　医療機関以外の公的専門機関
54.4　3　民間支援団体
30.9　4　民間企業
41.8　5　（小）中学校
29.3　6　高等学校
31.1　7　特別支援学校
27.7　8　大学・研究機関
40.3　9　地方公共団体
34.7　10　地域コミュニティ
8.5　11　その他の機関（　　）
6.3　12　協力している機関はない
3.6　　無回答

問26　貴法人では自主事業として支援を行う上で「支援記録」をつけていますか。次のうちから当てはまるもの１つに〇を付けてください。

51.7　1　全ての支援対象者についてつけている
16.1　2　困難の度合いが高い支援対象者についてはつけている
27.1　3　つけていない
5.1　　無回答

問27　貴法人では支援を行う上で「支援者ミーティング」を実施していますか。次のうちから当てはまるもの１つに〇を付けてください。

49.0　1　支援に従事する職員全員で実施している
21.0　2　当該支援対象者の担当職員のみで実施している
11.0　3　統括する立場にある職員のみで実施している
14.1　4　実施していない
4.9　　無回答

4　職員等への教育訓練について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

問28　貴法人では，支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）に対する教育訓練の機会の提供に当たって，どのような考えの下で実施していますか。次のうちから当てはまるもの全てに○を付けてください。

45.9　1　外部で実施される教育訓練であっても，職員の求めに応じて参加させている
35.6　2　外部で実施される教育訓練は，法人として参加させるか取捨選択している
2.9　3　（法人が全額費用を負担して）通信教育による研修を促進している
2.9　4　（法人が一部費用を負担して）通信教育による研修を促進している
16.8　5　その他（　　）
14.5　　無回答

問 29　貴法人では過去１年間（前事業年度），支援に専ら従事している職員（役員を兼務している者を含む。ボランティアを除く。）を対象とした教育訓練の機会を設けましたか。次のうちから当てはまるもの１つに○を付けてください。

57.5　1　設けた
35.1　2　設けなかった　　⇒　問31へ
7.4　　無回答

【問29で選択肢１「設けた」を選んだ場合】
（n＝257）

問30　どのような教育訓練の機会を提供しましたか。

（１）貴法人内での実施

ア～エそれぞれについて，次のうちから過去１年間（前事業年度）の実施頻度として最も近いもの１つに○を付けてください。

ア　講義形式による理論・知識に関する研修

7.0　1　週１回以上実施している
21.4　2　月１回以上実施している
18.7　3　２～３か月に１回以上実施している
36.2　4　年に１回以上実施している
6.6　5　実施していない
10.1　　無回答

イ　ケーススタディ形式による研修

12.1　1　週１回以上実施している
30.0　2　月１回以上実施している
16.0　3　２～３か月に１回以上実施している
21.4　4　年に１回以上実施している
10.5　5　実施していない
10.1　　無回答

ウ　実技研修（ロールプレイングなどによるものを含む）

5.4　1　週１回以上実施している
15.6　2　月１回以上実施している
11.3　3　２～３か月に１回以上実施している
24.1　4　年に１回以上実施している
30.4　5　実施していない
13.2　　無回答

エ　他の支援団体との合同研修

5.4　1　月１回以上実施している
15.6　2　２～３か月に１回以上実施している
27.2　3　年に１回以上実施している
40.1　4　実施していない
11.7　　無回答

（２）貴法人外での実施

過去１年間実施したものについて，次のうちから当てはまるもの<u>全て</u>に〇を付けてください。

24.5　１　他の支援団体での実地体験（ＯＪＴ）
63.4　２　公的機関が行う研修・講演会への派遣
65.0　３　公的機関以外が行う研修・講演会への派遣
14.0　４　上記３つの派遣等は実施していない
1.2　　　無回答

問31　貴法人では，社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に関する研究を行っていますか。次のうちから当てはまるもの<u>全て</u>に〇を付けてください。

39.6　１　貴法人独自での研究
12.8　２　他の機関・団体との共同研究
11.2　３　研究機関（大学等）との共同研究
20.6　４　独自の研修プログラムの開発
41.2　５　上記４つの研究等は行っていない
5.1　　　無回答

５　支援団体が抱える課題について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

問 32　貴法人において支援を実施するに当たり，<u>現在</u>どのような課題を抱えていますか。（１）及び（２）それぞれについて，重要なもの<u>３つ以内</u>に〇を付けてください。

（１）法人の体制に関するもの

76.3　１　事業経費の確保
26.0　２　労働条件や就業環境の改善
17.7　３　有資格者の人材確保
33.8　４　支援スタッフの専門能力の向上
5.4　５　支援スタッフの定着率の向上
34.5　６　後継者の育成
20.1　７　活動場所の確保
14.1　８　法人の知名度
3.6　９　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）
4.0　10　特に課題はない
8.1　　　無回答

（２）支援に関するもの

32.4　１　支援対象者を発見し接触すること
11.0　２　職業訓練等の受入れ先を確保すること
28.9　３　就労先を開拓すること
23.3　４　各種専門機関との連携を強化すること
28.0　５　教育機関との連携を強化すること
43.6　６　行政機関の理解・協力を得ること
20.8　７　支援対象者の継続的な利用を確保すること
22.4　８　支援対象者の家族への介入・支援をすること
3.6　９　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）
6.3　10　特に課題はない
9.2　　　無回答

御協力ありがとうございました。